

各 位

上場会社名 株式会社明豊エンタープライズ
 代表者名 代表取締役社長 梅木 篤郎
 (JASDAQ コード 8927)
 取締役執行役員
 問合わせ先 管理部 長 安田 俊治
 (電話番号 03 - 5434 - 7653)

平成 29 年 7 月期第 2 四半期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成28年9月14日に公表いたしました平成29年7月期第2四半期（平成28年8月1日～平成29年1月31日）連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 7 月期第 2 四半期連結業績予想値と実績値の差異
 (平成 28 年 8 月 1 日 ~ 平成 29 年 1 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益
前回発表予想 (A)	2,800	150	80	80
実績値 (B)	3,290	290	220	189
増減額 (B - A)	490	140	140	109
増減率 (%)	17.5	93.3	175.0	136.3
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 7 月期第 2 四半期累計)	1,212	164	179	197

2. 差異理由

平成 29 年 7 月期第 2 四半期における、当社グループの主力事業である不動産販売事業においては、当初計画にて、第 3 四半期以降に販売を予定していた案件を当第 2 四半期に繰上げて販売を行ったことなどにより、売上高が想定に対して 4 億 90 百万円上回る見通しとなりました。また、売上高の増加に加え、一般管理費の圧縮によって営業利益、経常利益が 1 億 40 百万円予想を上回る見込みとなりました。

四半期純利益は、当期の業績の進捗状況および今後の見通しを踏まえ、当社グループの繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、法人税等調整額 21 百万円を計上し、四半期純利益は 1 億 9 百万円予想を上回る見込みとなりました。

以上の事由により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益を上方に修正いたしております。

通期業績につきましては、平成 29 年 7 月期第 2 四半期の実績値と予想値との差異は生じたものの、今後の事業環境を総合的に勘案した結果、予想売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の予想数値は修正せず、据え置きといたしております。

上記の業績予想につきましては、本資料の発表時点で入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因等により予想と異なる可能性があります。

以 上